

2011年6月15日

母の日ギフトの売上の5%をお花にかえて被災地へ 宮城県において750個のプランター、55箇所の花壇に植木を実施 ～母へ花を贈る優しい想いを、被災地の皆さまにもお届け～

有機野菜などの安心食品宅配をインターネットで提供する「oisix(おいしくす)」(<http://www.oisix.com/>)を運営するオイシックス株式会社は、本年6月11日に宮城県岩沼市において、仮設住宅にお住まいの方100名やボランティアの方、当社のスタッフと共に「750個のプランター」及び「55箇所の花壇」に植樹を行いました。

これは「oisix」にて本年販売をした母の日ギフトのお花や食品の売上の5%をお花にかえて被災地へお届けするという「お花プロジェクト」という取組みで、企画当初はお花をお届けする形で支援を企画していましたが、皆様でお花を植え、育てていくことのほうが、より多くの笑顔が生まれるのではないかと考え、植木の形で支援を行いました。

「お花プロジェクト」活動報告のWebページ

http://www.oisix.com/shop.g6--aboutus--earthquake_shien_html.htm#ohana



当社スタッフによる現地レポート～今、必要とされていること～

震災から3ヶ月 宮城県岩沼市は仮設住宅も整備され、日常の生活にも一定の目処はついたものの、先行きを不安視する状況となっていました。「自宅や畑は津波で流され、何も無い」という方もいらっしゃいました。津波の爪痕が残る自宅の花を摘み、仮設住宅の前で育てている方の「塩、被ったから。枯れると思うけど。でも、大事にしとったから」という言葉はとても印象的でした。一方震災による影響から、外出できない方もおり、地域で支え合う活動が今後より必要となってきているように思います。今回の「お花プロジェクト」は、被災者の皆さんが参加する初めての活動であり、多くの笑顔が生まれる第一歩となれたのではないかと考えています。

本件に関するお問合せ先

オイシックス株式会社 大熊 拓夢(オオクマ タクム)・松岡 英花(マツオカ エイカ)
 TEL:03-5793-1207 FAX:03-5447-2689 E-mail: okuma@oisix.co.jp matsuoka-eika@oisix.co.jp

参考) Oisixの復興支援の取組み

<食料支援>

- 第1回 宮城県へ実施(3月14日)
- 第2回 仙台市青葉区・宮城県その他被災地・岩手県大槌町へ実施(3月19日・3月22日)
- 第3回 宮城県本吉郡南三陸町へ実施(4月2日~4日)
- 第4回 福島県対策本部様へ実施(4月7日・8日)
- 第5回 宮城県石巻市へ実施(4月16日)
- 第6回 福島県庁災害対策本部へ実施(4月16日~19日)
- 第7回 被災地で食料支援を実行しているNPOに対しミネラルウォーターの提供(5月12日)
- 第8回 岩手県大槌町へ実施(5月16日)

<現地視察>

岩手県大船渡市現地の食品産業の企業、関係者のみなさまをご訪問
宮城県気仙沼市現地の食品産業の企業、関係者のみなさまをご訪問

Oisixの東日本大震災支援活動のご紹介 Web ページ

http://www.oisix.com/shop.g6--aboutus--earthquake_shien_html.htm

オイシックス株式会社について

オイシックス株式会社(代表:高島宏平)は、「子どもに安心して食べさせられる食材」をコンセプトに、有機・特別栽培野菜、無添加加工食品など多様な食材と豊かで楽しい食生活に役立つ情報をオンラインサイト「Oisix(おいしくす)」(<http://www.oisix.com/>)およびオフライン(牛乳宅配店など)経由で提供する事業を2000年6月より行なっています。また、2007年10月より著名人などがレシピを紹介するレシピブログポータルサイト「Oixi[オイシイ]」(<http://oixi.jp/>)を運営しています。

本件に関するお問合せ先

オイシックス株式会社 大熊 拓夢(オオクマ タクム)・松岡 英花(マツオカ エイカ)
TEL:03-5793-1207 FAX:03-5447-2689 E-mail: okuma@oisix.co.jp matsuoka-eika@oisix.co.jp